

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

日比谷  
データベース  
講座

PICK UP VOL.23: 東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー  
東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリーを  
使った有望銘柄のを見つけ方

株式投資家必携書である『会社四季報』や『米  
国会社四季報』の見方や、東洋経済デジタルコ  
ンテンツ・ライブラリーのキーワード検索や  
テーマから有望銘柄を見つける方法を学びま  
す。通常のデータベースのご利用は館内端末  
までのご提供となりますが、当講座は講座用ト  
ライアルID(当日のみ有効)を利用して、ご持  
参のパソコンやタブレットでも受講できます。

- 日時: 2月16日(金) 18:30~19:30
- 講師: 西村 雄吉  
(東洋経済新報社 デジタルメディア局  
教育事業推進部長)
- 会場: 2階 図書フロアカウンター前
- 参加費: 無料
- 申込・受付不要、途中参加・退席可

「東洋経済デジタルコンテンツ・  
ライブラリー」とは?

『週刊東洋経済』『一橋ビジネスレビュー』『会  
社四季報』『就職四季報』『CSR企業総覧』な  
ど、東洋経済新報社が刊行している経済・ビ  
ジネス・企業情報誌をWEBで検索・閲覧でき  
るデータベースです。

展示 PICK UP

2F パープルゾーン ~3/15(金)

千代田区観光協会「ちよだ歴史さんぽMAP」  
コラボ展示  
で第2弾「浮世絵名所」



千代田区観光協会が発行し  
ている「ちよだ歴史さんぽ  
MAP②ちよだ浮世絵名所め  
ぐり」を取り上げ、関連書籍  
を紹介します。さんぽMAP  
の内容をより深く知ること  
で千代田区の歴史や観光、さら  
に浮世絵を身近に感じても  
らう展示です。

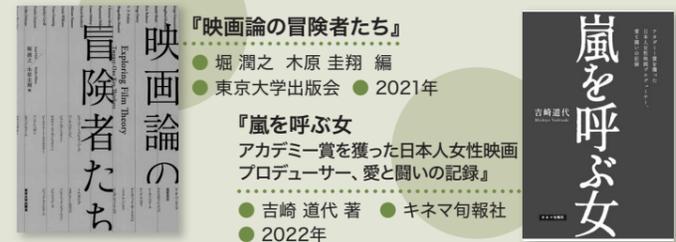


浮世絵と、現在の風景を比べてみませんか?

浮世絵は江戸時代のSNS!?

2F エレベーターホール 2/1(木)~3/1(金)

日比谷カレッジ  
「時をかけて、映画音楽の歴史の旅へ  
アカデミー賞受賞作の素晴らしき音楽世界」関連展示  
1929年から始まった米国アカデミー賞授賞式。時代を重ねていく度にその式  
典は華やかさを増していき、現在では年に一度の映画祭典として親しまれてい  
ます。映画音楽に関する本はもちろん、映画にたずさわる人々の本も展示しま  
す。講師のコレクションとともにお楽しみください。



2月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 三角台  
特別展「石川直樹: ASCENT OF 14—14座へ」  
関連展示(〜2/18)  
写真家・石川直樹氏の著書と、展示内容にあわせて山・登山・探検をキ  
ーワードに写真集、紀行文、ガイド、小説などをご紹介しています。世界の  
山々や大自然が感じられる本を、特別展とともにお楽しみください。

3F グリーンゾーン  
「神話・伝説・民話〜語り継がれる理由〜」  
(〜5/17) NEW!  
はるか遠い時代から語り継がれてきた神話・伝説・民話。森羅万象への好  
奇心や畏怖から生まれた物語は姿を変え、今なお私たちの周りに息づい  
ています。その理由と果てない魅力を探る展示です。

3F ブルーゾーン  
「「逃げる」という戦略」(〜2/16)  
「逃げる」という言葉にはネガティブな印象を持ちやすいですが、危機を  
察知して逃げることは自分を守ることに繋がります。この展示では良くない  
こととされている「逃げ」の認識を転換させる様々な回避戦略をご紹介  
します。



『うき世と浮世絵』  
● 内藤 正人 著  
● 東京大学出版会  
● 2017年

『浮世絵図鑑 江戸文化の万華鏡』  
● 安村 敏信 監修  
● 平凡社  
● 2014年

『The history of Java 1』(1817年)



『An account of the kingdom of Caubul』(1815年)

『Journal of a tour in the Levant 2』(1820年)



特別研究室企画展示  
《予告》内田嘉吉文庫に見る  
民族衣装の世界  
—19世紀・服飾による異文化との出会い—



15世紀から始まった大航海時代以  
降、ヨーロッパの人々はアジア、ア  
フリカ、中東を探検し、風土、慣習、宗教  
など様々な異文化と出会いました。それ  
らを記録した内田嘉吉文庫の所蔵資料に  
は各地の民族衣装の図版も収められてい  
ます。本企画では主に19世紀に出版され  
た本に掲載されたヨーロッパの人々が描  
いた民族衣装、また、幕末期、開国により外  
国との往来が盛んになったことで描かれ  
た海外の民族衣装の資料を紹介します。

● 期間  
2/1(木)~3/31(日)  
休館日: 2/19(月)、3/18(月)

● 開室時間: 平日 10:00~20:00  
土曜 10:00~18:00  
日曜・祝日 10:00~16:00

● 会場 4階特別研究室

【主な展示図書(予定)】  
『An account of the kingdom of Caubul』(1815年)  
『The history of Java 1』(1817年)  
『海外人物輯』(1854年)ほか  
『Journal of a tour in the Levant 2』(1820年)

calendar 開館時間: 平日10時~22時 ■ 土曜10時~19時 ■ 日祝10時~17時 ■ 休館日

2024年 2月							2024年 3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	3	4	5	6	7	8	9
4	5	6	7	8	9	10	10	11	12	13	14	15	16
11	12	13	14	15	16	17	17	18	19	20	21	22	23
18	19	20	21	22	23	24	24	25	26	27	28	29	30
25	26	27	28	29									

掲載されている内容について変更や中止となる場合があります。  
最新情報は、ホームページ等をご確認ください。



# 2・3月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

2/8 (木)他

## 日比谷オペラ塾 オペラ・あ・ら・かると bis

オペラ初心者から愛好者までが楽しめる多彩なオペラの魅力を縦横に紹介します。2月は、作曲家ジョアキーノ・ロッシーニの「ロッシーニ・ルネサンス」と言われる現在地について、聖地ペーザロ音楽祭の報告も含めて、日本ロッシーニ協会の副会長の朝岡聡氏に語っていただきます。  
(主催：フェニーチェ劇場友の会、共催：日比谷図書文化館)



ジョアキーノ・ロッシーニ (1792-1868)

■日時：2月8日(木)19:00～20:30(18:30開場)

## ロッシーニ・ルネサンスの現在地 ～聖地ペーザロ音楽祭から～

講師：朝岡 聡(日本ロッシーニ協会副会長・コンサートソムリエ)

3月14日(木)19:00～20:30(18:30開場)

## エリザベス朝3部作(ドニゼッティ)とその時代

講師：石井 美樹子(神奈川大学名誉教授)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール)

■定員：各回60名

■参加費：各回1500円

2/14 (水)

## コンテンツビジネスのいまを知る①

## 日本における韓国コンテンツビジネスの現状 (IPとコラボで国境を越えるコンテンツビジネス)

講師：李 咏勲(韓国コンテンツ振興院日本ビジネスセンター センター長)

IP(知的財産)とコラボ(日本&韓国)を中心とする日本における韓国コンテンツビジネスの現状について韓国コンテンツ振興院日本ビジネスセンターセンター長・李咏勲氏がお話します。



■日時：2月14日(水)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

■定員：200名 ■参加費：1000円

2/27 (火)

## 星のソムリエ® 星空教室

## 第5回「もう一つの地球を探して」

講師：皆川 敏春(星のソムリエ®みたか) 北崎 直子(星のソムリエ®みたか)

満天の星空を眺めていると、もしかしたら地球と似た惑星があるかもしれないと思ったことはありませんか？続々発見される太陽系外惑星の中には、地球とよく似た惑星も見つかっています。近い将来、人間が移り住めるような惑星も発見されるのかもしれませんが。今回はそうした「地球探し」の旅に出てみましょう。



View of the Earth seen by the Apollo 17 crew traveling toward the moon (NASA)

■日時：2月27日(火)19:00～21:00(18:30開場)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール)

■定員：60名

■参加費：1000円

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。当館1階の受付でもご予約を承ります。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

2/29 (木)

## ちよだの歴史と文化の講座

## 千代田区の自然史

## 一地形と環境の変化をたどる

講師：濱口 皓(日比谷図書文化館文化財事務室 学芸員)

千代田区は地形分類上、武蔵野台地と東京低地の大きく二つのエリアを含んでいます。台地と低地は、その形成時期や形成過程が異なります。その痕跡をたどると、環境の変化や各時代の人々の暮らしを垣間見ることができます。区内の地形の特徴と、今とは大きく異なる過去の環境について紹介します。



上空から見た千代田区の様子(西から)

(主催：千代田区・千代田区立日比谷図書文化館)

■日時：2月29日(木)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名

■参加費：500円(千代田区民無料)

3/1 (金)

## 時をかけて、映画音楽の歴史の旅へ アカデミー賞受賞作の素晴らしき音楽世界

講師：志田 一穂(ラジオDJ、文筆家)

1929年から始まった米国アカデミー賞授賞式。時代を重ねていく度にその式典は華やかさを増していき、現在では年に一度の映画祭典として親しまれています。その受賞作品を彩る音楽たちですが、そもそも当初は作曲賞、歌曲賞といった部門はありませんでした。ではそれはいつから始まったのでしょうか。今回もそんな秘話と解説とともに、映画と音楽を楽しく紹介していきます。



■日時：3月1日(金)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

■定員：200名 ■参加費：1000円

3/8 (金)

## アートイラストレーター杉全美帆子が語る

## ルネサンスの真の立役者 知られざる3人の天才

講師：杉全 美帆子(作家・イラストレーター)

ダ・ヴィンチやミケランジェロらルネサンスのスーパースターが生まれる一世代前、因習を打破し、「近代」への歩みを始めた3人の天才がいました。建築のブルネレスキ、彫刻のドナテッロ、絵画のマザッチョ。革命的な仕事を成し遂げた3人は友人同士でもありました。彼らの偉業と人となりをエピソード・イラストをふんだんに用いてご紹介します。



©SUGIMATAMIHOKO

■日時：3月8日(金)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

■定員：200名 ■参加費：1000円

3/9 (土)

## 東京製本倶楽部25周年

## 内田嘉吉文庫の一冊

## 装訂に秘められた書物をめぐる物語

講師：雪嶋 宏一(早稲田大学名誉教授)

内田嘉吉文庫に収蔵された19世紀のパネル装訂が施された一冊であるエルフィンストーン『カール王国誌』(1815年刊)は著者、出版に貢献した人物、それを受け継いだ人たち、そして内田嘉吉が入手するまでの経緯がわかる珍しい書物であり、この内田本は世界的にも大変貴重な存在です。本書の出版の経緯と成立、そして本書の来歴に秘められた物語を解き明かします。



■日時：3月9日(土)14:00～15:30(13:30開場)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：1000円

3/15 (金)

## コンテンツビジネスのいまを知る②

## グローバルヒットに成功した韓国ドラマ制作の戦略：日本のこれからを問う

講師：金 承美(特定非常利活動法人 映像産業振興機構(VIPO) 経営企画部、専修大学非常勤講師)

新しいコンテンツプラットフォームの出現により、映像コンテンツ業界の構造が大きく変わりつつあるなか、新しい環境にて早く新しいビジネスモデルで対応し、世界的なヒット作を次々世に出している韓国。韓国の映像コンテンツ制作会社のシステムを知り、日本のドラマ制作の展望について考えます。



■日時：3月15日(金)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：60名 ■参加費：1000円

3/17 (日)

## こども体験教室「蒔絵キーホルダーをつくろう」

講師：玉川 みほの(東京藝術大学大学院 文化財保存学専攻 保存修復工芸研究室 教育研究助手)

江戸時代、徳川家康が幕府を開いたことで、多くの蒔絵師が江戸に集まりました。江戸城内では将軍家の婚礼調度品にも蒔絵が用いられ、技術や表現方法が発展しました。今回の講座では、江戸で発展し、現代にも受け継がれる蒔絵について、その華やかで繊細な技法を、親子で楽しく体験いただきます。



(主催：千代田区、共催：日比谷図書文化館)

■日時：3月17日(日)13:00～15:30(12:30開場)

■会場：4階 スタジオプラス(小ホール) ■定員：10組20名(対象：小学3年生～6年生の親子(千代田区内在住・在学者優先)。応募者多数の場合、抽選。)

■参加費：1組 1000円

※募集期間：2月5日(月)～3月4日(月)

※日比谷図書文化館ホームページのお申込みフォームからお申込みください。

From Chiyoda Public Library[千代田区立図書館からのお知らせ]

# 千代田区内 中学校・高等学校 展示 in 千代田図書館

千代田区内の中学校・高等学校に、千代田図書館の展示スペースを成果発表の場として活用いただき、各校の個性が光る学校活動をご紹介します展示を今年度も実施します。関連資料やおすすめの図書とともに、ぜひご覧ください。

【日程・出展校】

●1月24日(水)～2月7日(水)  
「錦城学園高等学校 国語科」

●2月8日(木)～22日(木)  
「二松学舎大学附属高等学校  
理科数研究部・文芸研究部・図書委員会」※1月28日(日)は休館日

【場所】

●千代田図書館9階 第2展示ウォール

3/21 (木)

## 上廣・日比谷ライブラリーレクチャー 私のチャレンジ人生 第4回 いい人生だったと思いたいから ～コンプレックスからの出発～

講師：石川 牧子(フリーアナウンサー)

言葉の劣等感からアナウンサーに憧れ、勉強してなんとかアナウンサーになることが出来たという石川氏は、仕事場ではNOと言わずなんにでも取り組み、戦地にも赴き、60歳を過ぎてからはシニア層に人気コーラスグループのライブコンサートの司会を務める傍ら、これまでの経験を役立てたい思いで7つの団体に活動をしています。様々なことにチャレンジしている石川氏がチャレンジ人生をお話します。



(主催：公益財団法人 上廣倫理財団、共催：日比谷図書文化館)

■日時：3月21日(木)19:00～20:30(18:30開場)

■会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

■定員：200名 ■参加費：500円(千代田区民・学生は無料)

※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

## 2月18日(日)まで!

### 特別展

## 石川直樹：ASCENT OF 14 —14座へ

地球上に標高8000メートルを超える山は14座あります。写真家・石川直樹氏は2001年にエベレストへ初登頂し、2023年9月には残る二座に挑戦、そのうちの一座に登頂しました。登頂目前までいった残りの一座は、今年再挑戦するといいます。本展では、これまで石川氏が撮影した14座の写真や動画と共に14座それぞれの初登頂本を展示しています。写真・山・登山が好きな人のみならず、本や図書館に興味がある方にも何かを感じていただける展覧会です。是非、時間に余裕をもってじっくりとご覧ください。



@Go Kakizaki

●開室時間：月～木・土 10:00～19:00、金 10:00～20:00、日・祝 10:00～17:00(入室は閉室の30分前まで)

●会場：1階特別展示室  
●観覧料：一般300円、大学・高校生200円、区内在住者・中学生以下の方・障害者手帳などをお持ちの方とその付き添いの方1名は無料(各種確認できるものを提示)

●主催：日比谷図書文化館



昨年度の展示の様子